





らの面を食ふ少者の面を食ふ見汝の魂をどこに去たがひて僕等を待たせよ。是を  
 いて彼の事を語れば十日のあひだ彼らをして睡しけるが十日の後おひたりて見るに王の饌を食へる諸の  
 少者よりも彼らの面が美しくまた肥賦きてありければ、マルサル官すあそら彼らの分なる饌と彼らの飲  
 べき酒を撤きさうて菜蔬をこれに興へたり。この四人の少者おひ神知識を得させ諸博士文學と智慧に類  
 からしめたまへり。ザニエルはまた能く各種の異象と夢兆を曉る王かねて命をくだし少者を召ゆる  
 迄に經へき日を定めかざしがるの日數も過たるに因て寺人の長かれらを引てヨブアザサルの前にいた  
 りければ、王かれらと言談り彼ら一切の中に、ザニエルハナニヤミシヤエルアザサリヤに比ぶ者あらざり  
 ければこの四人の王の前に侍れり。王かれらに諸の事を詢たつね見お彼ら智慧の學に於いての全國  
 の博士と法術士に愈るるに十倍あり。ザニエルハクロ大王は九年までありき。

**第三節** ヲブアザサルの治世の二年に、ヨブアザサル夢を見れば、ために心に思ひなやみて復甦す  
 こと能わざりき。是をもて王の命を下し王のためあつるの夢を解せんとして、博士と法術士と魔術士とカ  
 ルデア人を召しめられたれば、彼ら來りて王の前に立つ。王すなをち彼らにむかひ我夢を見るの夢を義を知ん  
 心に思ひなやびと言ければ、カルデア人等スアリヲ語をもて王お申しけるに、王長壽かれ諸人僕等に  
 うの夢を語りたまへ我らうの解明を進めたまらん。王てたへてカルデア人に言けるに、我すでお命  
 を出せり。汝等もしうの夢をこれ解明せしむれば、我お示さるわおいて、汝らの身ハ切裂れ汝らの家ハ塵にせ  
 られん。又汝らもしうの夢をこれ解明せしむれば、贖物と賞資と大なる尊榮とを我より獲ん。然らば、汝ら  
 之が解明を我に示せ。彼らまた對へて言けるに、願くは王僕等にうの夢を語りたまへ。然らば我らうの解明を

リ 王自十二節〇五、  
 カ 聖書中二、  
 百 聖書中六、  
 〇 聖書中二、  
 五 聖書中二、  
 六 聖書中二、  
 七 聖書中二、  
 八 聖書中二、  
 九 聖書中二、  
 十 聖書中二、  
 十一 聖書中二、  
 十二 聖書中二、  
 十三 聖書中二、  
 十四 聖書中二、  
 十五 聖書中二、  
 十六 聖書中二、  
 十七 聖書中二、  
 十八 聖書中二、  
 十九 聖書中二、  
 二十 聖書中二、  
 二十一 聖書中二、  
 二十二 聖書中二、  
 二十三 聖書中二、  
 二十四 聖書中二、  
 二十五 聖書中二、  
 二十六 聖書中二、  
 二十七 聖書中二、  
 二十八 聖書中二、  
 二十九 聖書中二、  
 三十 聖書中二、  
 三十一 聖書中二、  
 三十二 聖書中二、  
 三十三 聖書中二、  
 三十四 聖書中二、  
 三十五 聖書中二、  
 三十六 聖書中二、  
 三十七 聖書中二、  
 三十八 聖書中二、  
 三十九 聖書中二、  
 四十 聖書中二、  
 四十一 聖書中二、  
 四十二 聖書中二、  
 四十三 聖書中二、  
 四十四 聖書中二、  
 四十五 聖書中二、  
 四十六 聖書中二、  
 四十七 聖書中二、  
 四十八 聖書中二、  
 四十九 聖書中二、  
 五十 聖書中二、

奏すべし。王てたへて言けるに、我あきらかに知る汝らハ吾命の下りしを見るが故に、時を延びんことを  
 望むなり。汝らもしうの夢を我に示さば、汝らを處置するの法ハ只一つのみ。汝らハ相語らひて虚言と妄誕  
 なる詞を吾前かべて時を變るを待んとするなり。汝ら今先うの夢を我に示せ。然らずれば、汝らうの解明を  
 も我に去めし得ることを我をらんと。カルデア人等てたへて王の前お申しけるに、世の中に、王のうの事  
 を示し得る人ハ一箇もあし。是をもて王たる者主たる者君たる者等の中に、斯る事を博士たつ法術士またハ  
 カルデア人に問たつねし者絶てあらざるあり。王の問たまふの事ハ甚だ難し。肉身なる者と共に居ざる  
 神々を除きて、王の前にこれを示すことを得る者無るべし。斯りしかば、王怒を發し大に憤り、バビロ  
 の智者をこどく殺せと命じたり。即ち此命くだりければ、智者等ハ殺されんとせり。又ザニエルどの  
 同僚をも殺さんともどめたり。茲に王の侍備の長アリオクバビロンの智者等を殺さんとして出きたり。け  
 れバ、ザニエル遠慮と智慧をもて之を應答せり。すあ、汝ら王の高官アリオクに對へて言けるに、王なほどて  
 斯すみやかにてこの命を下したまひしや、アリアウの事をザニエルお告せられたれば、ザニエルいりて  
 王の名を求めて言ふ。暫くの時日を賜へ。然らば、王の解明を王に奏せんと。斯て、ザニエルの家にかへりうの同  
 僚ハナニヤミシヤエルおよびアザサリヤにこの事を告せさせ。其あこれ秘密にして、天の神の憐愍を乞ひ  
 ザニエルどうの同僚等を去て、ろの他のバビロンの智者どもに滅びざらめんとを求めたり。しが、  
 ニエルつひに彼の異象の中に、これ秘密を示されければ、ザニエル天は神を稱讚ふ。即ち、ザニエル應へて言  
 けるに、永遠より永遠わいたるまで、これ神の御名ハ讚まするべきなり。智慧と權能ハこれが有なれど、三  
 彼の時と期とを變じ、王を立て、智者を興へ、賢者お知識を賜ふ。彼ハ深妙秘密の事を顯せし

キ 聖書中二、  
 六 聖書中二、  
 七 聖書中二、  
 八 聖書中二、  
 九 聖書中二、  
 十 聖書中二、  
 十一 聖書中二、  
 十二 聖書中二、  
 十三 聖書中二、  
 十四 聖書中二、  
 十五 聖書中二、  
 十六 聖書中二、  
 十七 聖書中二、  
 十八 聖書中二、  
 十九 聖書中二、  
 二十 聖書中二、  
 二十一 聖書中二、  
 二十二 聖書中二、  
 二十三 聖書中二、  
 二十四 聖書中二、  
 二十五 聖書中二、  
 二十六 聖書中二、  
 二十七 聖書中二、  
 二十八 聖書中二、  
 二十九 聖書中二、  
 三十 聖書中二、  
 三十一 聖書中二、  
 三十二 聖書中二、  
 三十三 聖書中二、  
 三十四 聖書中二、  
 三十五 聖書中二、  
 三十六 聖書中二、  
 三十七 聖書中二、  
 三十八 聖書中二、  
 三十九 聖書中二、  
 四十 聖書中二、  
 四十一 聖書中二、  
 四十二 聖書中二、  
 四十三 聖書中二、  
 四十四 聖書中二、  
 四十五 聖書中二、  
 四十六 聖書中二、  
 四十七 聖書中二、  
 四十八 聖書中二、  
 四十九 聖書中二、  
 五十 聖書中二、







ルの願によりてシヤテラクとメシヤクとアズテテを擧てバビロン州の事務をつかさどらしたたりガニ  
 エルワの宮にをる

一 茲にアガデチガル王一體の金の像を造れり高ハ六十キニビトロの横の廣ハ六キニヒト

なりき即ちこれをバビロン州の平原に立ちたり 而してアガデチガル王ハ州牧、將軍、方伯、刑官、

庫官、法官、士師、および州郡の諸有司を召集めりてアガデチガル王の立たる像の告成禮に臨まめん

とせり 是に於いての州牧、將軍、方伯、刑官、庫官、法官、士師および州郡の諸有司等ハアガデチガル

王の立たる像の告成禮に臨みろのヨアガデチガル王の立たる像の前立り 時に傳令者大聲に呼はりて

言ハ諸民族諸音よ汝らハ斯命せらる 汝ら喇叭、簫、琵琶、瑟、箏、篳篥などの諸の樂器の音を聞く時ハ

俯伏しアガデチガル王の立たる像を拜すべし 凡て俯伏して拜せざる者之即時ハ火の燃る爐の中

に投てざるべし 是をもて諸民等喇叭、簫、琵琶、瑟、箏、篳篥など諸の樂器の音を聞かば即ち

俯伏しアガデチガル王の立たる像を拜し 汝ら喇叭、簫、琵琶、瑟、箏、篳篥など諸の樂器の音を聞かば

奏せり 即ち彼らアガデチガル王に奏聞して言ハ願ハ王長壽かれ 王よ汝ハ命を出して宣へり 凡て

俯伏しアガデチガル王の立たる像を拜すべし 是に於いてアガデチガル王の怒りてシヤテラクとメシヤク

とメシヤクハシヤテラクとメシヤクおよびアズテテあり王よ此ハ汝を辱せず汝の神々も事ハ亦汝の

立たせらるる像をも拜せざるあり 是に於いてアガデチガル王の怒りてシヤテラクとメシヤク

よアガデチガを召寄よと命じければ即ちこの人々を王の前引きたりしてアガデチガルかれらに

二節三十一  
 三節三十二  
 四節三十三  
 五節三十四  
 六節三十五  
 七節三十六  
 八節三十七  
 九節三十八  
 十節三十九  
 十一節四十  
 十二節四十一  
 十三節四十二  
 十四節四十三

五節九十二  
 六節九十三  
 七節九十四  
 八節九十五  
 九節九十六  
 十節九十七  
 十一節九十八  
 十二節九十九  
 十三節一百  
 十四節一百一

一節一百一  
 二節一百二  
 三節一百三  
 四節一百四  
 五節一百五  
 六節一百六  
 七節一百七  
 八節一百八  
 九節一百九  
 十節二百

十一節二百一  
 十二節二百二  
 十三節二百三  
 十四節二百四  
 十五節二百五  
 十六節二百六  
 十七節二百七  
 十八節二百八  
 十九節二百九  
 二十節三百

二十一節三百一  
 二十二節三百二  
 二十三節三百三  
 二十四節三百四  
 二十五節三百五  
 二十六節三百六  
 二十七節三百七  
 二十八節三百八  
 二十九節三百九  
 三十節四百

三十一節四百一  
 三十二節四百二  
 三十三節四百三  
 三十四節四百四  
 三十五節四百五  
 三十六節四百六  
 三十七節四百七  
 三十八節四百八  
 三十九節四百九  
 四十節五百

四十一節五百一  
 四十二節五百二  
 四十三節五百三  
 四十四節五百四  
 四十五節五百五  
 四十六節五百六  
 四十七節五百七  
 四十八節五百八  
 四十九節五百九  
 五十節五百

五十一節五百一  
 五十二節五百二  
 五十三節五百三  
 五十四節五百四  
 五十五節五百五  
 五十六節五百六  
 五十七節五百七  
 五十八節五百八  
 五十九節五百九  
 六十節五百

六十一節五百一  
 六十二節五百二  
 六十三節五百三  
 六十四節五百四  
 六十五節五百五  
 六十六節五百六  
 六十七節五百七  
 六十八節五百八  
 六十九節五百九  
 七十節五百

七十一節五百一  
 七十二節五百二  
 七十三節五百三  
 七十四節五百四  
 七十五節五百五  
 七十六節五百六  
 七十七節五百七  
 七十八節五百八  
 七十九節五百九  
 八十節五百

八十一節五百一  
 八十二節五百二  
 八十三節五百三  
 八十四節五百四  
 八十五節五百五  
 八十六節五百六  
 八十七節五百七  
 八十八節五百八  
 八十九節五百九  
 九十節五百

九十一節五百一  
 九十二節五百二  
 九十三節五百三  
 九十四節五百四  
 九十五節五百五  
 九十六節五百六  
 九十七節五百七  
 九十八節五百八  
 九十九節五百九  
 一百節五百

一百一節五百一  
 一百二節五百二  
 一百三節五百三  
 一百四節五百四  
 一百五節五百五  
 一百六節五百六  
 一百七節五百七  
 一百八節五百八  
 一百九節五百九  
 二百節五百

二百一節五百一  
 二百二節五百二  
 二百三節五百三  
 二百四節五百四  
 二百五節五百五  
 二百六節五百六  
 二百七節五百七  
 二百八節五百八  
 二百九節五百九  
 二百十節五百

二百一十一節五百一  
 二百一十二節五百二  
 二百一十三節五百三  
 二百一十四節五百四  
 二百一十五節五百五  
 二百一十六節五百六  
 二百一十七節五百七  
 二百一十八節五百八  
 二百一十九節五百九  
 二百二十節五百

二百二十一節五百一  
 二百二十二節五百二  
 二百二十三節五百三  
 二百二十四節五百四  
 二百二十五節五百五  
 二百二十六節五百六  
 二百二十七節五百七  
 二百二十八節五百八  
 二百二十九節五百九  
 二百三十節五百

二百三十一節五百一  
 二百三十二節五百二  
 二百三十三節五百三  
 二百三十四節五百四  
 二百三十五節五百五  
 二百三十六節五百六  
 二百三十七節五百七  
 二百三十八節五百八  
 二百三十九節五百九  
 二百四十節五百

二百四十一節五百一  
 二百四十二節五百二  
 二百四十三節五百三  
 二百四十四節五百四  
 二百四十五節五百五  
 二百四十六節五百六  
 二百四十七節五百七  
 二百四十八節五百八  
 二百四十九節五百九  
 二百五十節五百

二百五十一節五百一  
 二百五十二節五百二  
 二百五十三節五百三  
 二百五十四節五百四  
 二百五十五節五百五  
 二百五十六節五百六  
 二百五十七節五百七  
 二百五十八節五百八  
 二百五十九節五百九  
 二百六十節五百

二百六十一節五百一  
 二百六十二節五百二  
 二百六十三節五百三  
 二百六十四節五百四  
 二百六十五節五百五  
 二百六十六節五百六  
 二百六十七節五百七  
 二百六十八節五百八  
 二百六十九節五百九  
 二百七十節五百

二百七十一節五百一  
 二百七十二節五百二  
 二百七十三節五百三  
 二百七十四節五百四  
 二百七十五節五百五  
 二百七十六節五百六  
 二百七十七節五百七  
 二百七十八節五百八  
 二百七十九節五百九  
 二百八十節五百

二百八十一節五百一  
 二百八十二節五百二  
 二百八十三節五百三  
 二百八十四節五百四  
 二百八十五節五百五  
 二百八十六節五百六  
 二百八十七節五百七  
 二百八十八節五百八  
 二百八十九節五百九  
 二百九十節五百

二百九十一節五百一  
 二百九十二節五百二  
 二百九十三節五百三  
 二百九十四節五百四  
 二百九十五節五百五  
 二百九十六節五百六  
 二百九十七節五百七  
 二百九十八節五百八  
 二百九十九節五百九  
 三百節五百

三百一節五百一  
 三百二節五百二  
 三百三節五百三  
 三百四節五百四  
 三百五節五百五  
 三百六節五百六  
 三百七節五百七  
 三百八節五百八  
 三百九節五百九  
 四百節五百

四百一節五百一  
 四百二節五百二  
 四百三節五百三  
 四百四節五百四  
 四百五節五百五  
 四百六節五百六  
 四百七節五百七  
 四百八節五百八  
 四百九節五百九  
 四百十節五百

四百一十一節五百一  
 四百一十二節五百二  
 四百一十三節五百三  
 四百一十四節五百四  
 四百一十五節五百五  
 四百一十六節五百六  
 四百一十七節五百七  
 四百一十八節五百八  
 四百一十九節五百九  
 四百二十節五百

四百二十一節五百一  
 四百二十二節五百二  
 四百二十三節五百三  
 四百二十四節五百四  
 四百二十五節五百五  
 四百二十六節五百六  
 四百二十七節五百七  
 四百二十八節五百八  
 四百二十九節五百九  
 四百三十節五百

四百三十一節五百一  
 四百三十二節五百二  
 四百三十三節五百三  
 四百三十四節五百四  
 四百三十五節五百五  
 四百三十六節五百六  
 四百三十七節五百七  
 四百三十八節五百八  
 四百三十九節五百九  
 四百四十節五百

四百四十一節五百一  
 四百四十二節五百二  
 四百四十三節五百三  
 四百四十四節五百四  
 四百四十五節五百五  
 四百四十六節五百六  
 四百四十七節五百七  
 四百四十八節五百八  
 四百四十九節五百九  
 四百五十節五百

四百五十一節五百一  
 四百五十二節五百二  
 四百五十三節五百三  
 四百五十四節五百四  
 四百五十五節五百五  
 四百五十六節五百六  
 四百五十七節五百七  
 四百五十八節五百八  
 四百五十九節五百九  
 四百六十節五百

四百六十一節五百一  
 四百六十二節五百二  
 四百六十三節五百三  
 四百六十四節五百四  
 四百六十五節五百五  
 四百六十六節五百六  
 四百六十七節五百七  
 四百六十八節五百八  
 四百六十九節五百九  
 四百七十節五百

四百七十一節五百一  
 四百七十二節五百二  
 四百七十三節五百三  
 四百七十四節五百四  
 四百七十五節五百五  
 四百七十六節五百六  
 四百七十七節五百七  
 四百七十八節五百八  
 四百七十九節五百九  
 四百八十節五百

四百八十一節五百一  
 四百八十二節五百二  
 四百八十三節五百三  
 四百八十四節五百四  
 四百八十五節五百五  
 四百八十六節五百六  
 四百八十七節五百七  
 四百八十八節五百八  
 四百八十九節五百九  
 四百九十節五百

四百九十一節五百一  
 四百九十二節五百二  
 四百九十三節五百三  
 四百九十四節五百四  
 四百九十五節五百五  
 四百九十六節五百六  
 四百九十七節五百七  
 四百九十八節五百八  
 四百九十九節五百九  
 五百節五百

五百一節五百一  
 五百二節五百二  
 五百三節五百三  
 五百四節五百四  
 五百五節五百五  
 五百六節五百六  
 五百七節五百七  
 五百八節五百八  
 五百九節五百九  
 五百十節五百

五百一十一節五百一  
 五百一十二節五百二  
 五百一十三節五百三  
 五百一十四節五百四  
 五百一十五節五百五  
 五百一十六節五百六  
 五百一十七節五百七  
 五百一十八節五百八  
 五百一十九節五百九  
 五百二十節五百

五百三十一節五百一  
 五百三十二節五百二  
 五百三十三節五百三  
 五百三十四節五百四  
 五百三十五節五百五  
 五百三十六節五百六  
 五百三十七節五百七  
 五百三十八節五百八  
 五百三十九節五百九  
 五百四十節五百

五百四十一節五百一  
 五百四十二節五百二  
 五百四十三節五百三  
 五百四十四節五百四  
 五百四十五節五百五  
 五百四十六節五百六  
 五百四十七節五百七  
 五百四十八節五百八  
 五百四十九節五百九  
 五百五十節五百

五百五十一節五百一  
 五百五十二節五百二  
 五百五十三節五百三  
 五百五十四節五百四  
 五百五十五節五百五  
 五百五十六節五百六  
 五百五十七節五百七  
 五百五十八節五百八  
 五百五十九節五百九  
 五百六十節五百

五百六十一節五百一  
 五百六十二節五百二  
 五百六十三節五百三  
 五百六十四節五百四  
 五百六十五節五百五  
 五百六十六節五百六  
 五百六十七節五百七  
 五百六十八節五百八  
 五百六十九節五百九  
 五百七十節五百

五百七十一節五百一  
 五百七十二節五百二  
 五百七十三節五百三  
 五百七十四節五百四  
 五百七十五節五百五  
 五百七十六節五百六  
 五百七十七節五百七  
 五百七十八節五百八  
 五百七十九節五百九  
 五百八十節五百

五百八十一節五百一  
 五百八十二節五百二  
 五百八十三節五百三  
 五百八十四節五百四  
 五百八十五節五百五  
 五百八十六節五百六  
 五百八十七節五百七  
 五百八十八節五百八  
 五百八十九節五百九  
 五百九十節五百

五百九十一節五百一  
 五百九十二節五百二  
 五百九十三節五百三  
 五百九十四節五百四  
 五百九十五節五百五  
 五百九十六節五百六  
 五百九十七節五百七  
 五百九十八節五百八  
 五百九十九節五百九  
 六百節五百

六百一節五百一  
 六百二節五百二  
 六百三節五百三  
 六百四節五百四  
 六百五節五百五  
 六百六節五百六  
 六百七節五百七  
 六百八節五百八  
 六百九節五百九  
 六百十節五百

六百一十一節五百一  
 六百一十二節五百二  
 六百一十三節五百三  
 六百一十四節五百四  
 六百一十五節五百五  
 六百一十六節五百六  
 六百一十七節五百七  
 六百一十八節五百八  
 六百一十九節五百九  
 六百二十節五百

六百三十一節五百一  
 六百三十二節五百二  
 六百三十三節五百三  
 六百三十四節五百四  
 六百三十五節五百五  
 六百三十六節五百六  
 六百三十七節五百七  
 六百三十八節五百八  
 六百三十九節五百九  
 六百四十節五百

の願によりてシヤテラクとメシヤクとアズテテを擧てバビロン州の事務をつかさどらしたたりガニ

なりき即ちこれをバビロン州の平原に立ちたり 而してアガデチガル王ハ州牧、將軍、方伯、刑官、

庫官、法官、士師、および州郡の諸有司等ハアガデチガル王の立たる像の告成禮に臨まめん

とせり 是に於いての州牧、將軍、方伯、刑官、庫官、法官、士師および州郡の諸有司等ハアガデチガル

王の立たる像の告成禮に臨みろのヨアガデチガル王の立たる像の前立り 時に傳令者大聲に呼はりて

言ハ諸民族諸音よ汝らハ斯命せらる 汝ら喇叭、簫、琵琶、瑟、箏、篳篥などの諸の樂器の音を聞く時ハ

俯伏しアガデチガル王の立たる像を拜すべし 凡て俯伏して拜せざる者之即時ハ火の燃る爐の中

に投てざるべし 是をもて諸民等喇叭、簫、琵琶、瑟、箏、篳篥など諸の樂器の音を聞かば即ち

俯伏しアガデチガル王の立たる像を拜し 汝ら喇叭、簫、琵琶、瑟、箏、篳篥など諸の樂器の音を聞かば

奏せり 即ち彼らアガデチガル王に奏聞して言ハ願ハ王長壽かれ 王よ汝ハ命を出して宣へり 凡て

俯伏しアガデチガル王の立たる像を拜すべし 是に於いてアガデチガル王の怒りてシヤテラクとメシヤク

とメシヤクハシヤテラクとメシヤクおよびアズテテあり王よ此ハ汝を辱せず汝の神々も事ハ亦汝の

立たせらるる像をも拜せざるあり 是に於いてアガデチガル王の怒りてシヤテラクとメシヤク

よアガデチガを召寄よと命じければ即ちこの人々を王の前引きたりしてアガデチガルかれらに

意にするなるか 汝らも何の時にもわれ喇叭、簫、琵琶、瑟、箏、篳篥などの諸の樂器の音を聞く時ハ

伏し我が造れる像を拜すること爲バ可し然ぞ汝らも拜することせずバ即時ハ火の燃る爐の中に投

てまると何の神か能く汝らをわが手より救ひいだすこととせせん シヤテラクとメシヤクおよびアズテテ

ヲ對して王に言けるハアガデチガルよこの事においてハ我ら汝に答ふるに及ばず もも善らんハ王

と我らの事ハ我らの神我らを救ふの能なり彼らの火の燃る爐の中汝の手中より我らを救ひいださ

ん 假令汝らからるも王よ知たせハ我らハ汝は神々も事ハ亦また汝の立たる像を拜せし 是をわけて

アガデチガル怒氣を充しシヤテラクとメシヤクおよびアズテテをわけてシヤテラクとメシヤク

常ハ熱くするよりも七倍熱くせよと命じ またこの軍勢の中ハ力強き人々を喚てシヤテラクとメシヤク

よアズテテを縛りてこれを火の燃る爐の中投てめと命じたり 是をもて此ハ人々の褲子羽織外

套およびこの他の服裝を着たるまゝに縛られて火の燃る爐の中投てられたりしが 王の命はなばた

急にして爐ハ甚だしく熱くしたれば彼のシヤテラクとメシヤクおよびアズテテを引抱へし者尋ハ

の火爐に展ろされたり また此ハシヤテラクとメシヤクとアズテテの二人ハ縛られたるまゝに燃る爐の

中に落りぬ 時ハアガデチガル王驚き急て命じたり 王よ然りと 王また應へて言ハ今我見るに四人の者縲縛解て火

に投いれざりしや彼ら王にこれたへて言ハ王よ然りと 王また應へて言ハ今我見るに四人の者縲縛解て火

の中歩みより見て何の害をも受ずまたこの第四の者の容ハ神の子のごとしと 言ハアガデチガルよ

この火の燃る爐の口に進みよりて呼て言ハ至高神の僕シヤテラクとメシヤクとアズテテよ汝ら出きたれ

但以理書

第二章

自十五至二十六節



と是在においてシヤデラクマシヤクおよびアベデラクの中より出きたりしかバ 州牧將軍方伯および王の大臣等集りて此人々を見たり此人々を害するかなかりきまたりの頭の髪ハ燥すの衣裳ハ傷ぬ赤火の臭氣もこれに付ざりき 王アガザルアベデラクはち宣て曰くシヤデラクマシヤクアベデラクの神ハ讀べき哉彼らの僭者を遣りて己を顯げ僕を救へりて彼らハ自己の神の外に何の神にも事へずまた拜せざらんとて王の命をも用ぬす自己の身をも捨てんとせり 然バ我今命を下す諸民諸族諸音の中凡てシヤデラクマシヤクおよびアベデラクの神を信する者あらばその身ハ切裂れその家ハ塵ふせられん其ハ是のごとくに救を施す神他にあらざれんなりと かくて王またシヤデラクマシヤクおよびアベデラクの位をすくめてバビロン州をらしむ

第四章

王アガザルアベデラク王全世界に住る諸民諸族諸音を諭す願くハ大なる平安汝らにわれ 至高神我にむかひて敬禮を奇蹟を行へり我れこれを知しむることを善と思ふ 嗚呼大なるかあうけ敬禮呼盛なるかなうの奇蹟の國ハ永遠の國うけ權ハ世々限なし 我アガザルアベデラク我が家に安然に居りわが宮に樂之居り 我一の夢を見てこれがために懼れ懼れも床にありてその事を想ひめぐらしうの我腦中の異象のために心をあやませり 是においてバビロンの智者をことくく我前に召よせ去めてその夢の解明を我にせめざせんを爲たれば 王は博士法術士カルアアベデラク人卜靈師等たりしを因て我の夢を彼らに語りけるに彼らハその解明を我にせめずてとを得ざりき かくて後ガニエルが前來れり彼の各ハ吾神の名をよびたひてベラセヤサルと稱へられその裏にハ聖神の靈やどれり我の夢を彼の前に語りて曰けらく 博士の長ベラセヤサルと我を告る汝の裏にハ聖神の靈やせれば如何なる秘密も汝に

千三百八十六  
九百六十五  
九百六十六  
九百六十七  
九百六十八  
九百六十九  
九百七十  
九百七十一  
九百七十二  
九百七十三  
九百七十四  
九百七十五  
九百七十六  
九百七十七  
九百七十八  
九百七十九  
九百八十  
九百八十一  
九百八十二  
九百八十三  
九百八十四  
九百八十五  
九百八十六  
九百八十七  
九百八十八  
九百八十九  
九百九十  
九百九十一  
九百九十二  
九百九十三  
九百九十四  
九百九十五  
九百九十六  
九百九十七  
九百九十八  
九百九十九  
千三百八十七

難き事なし我の夢に見たるごとく是れ事等を聞きうの解明を我に告よ 我が床にありて見たる吾腦中の異氣ハ是のごとく我觀しに地の當中ハ一の樹ありてその式高かりしかうの樹長じて強固なり天に達するほど高となりて地極まで見えたり 一の葉ハ美しく一の葉ハ饒にして一切の者の中より食を得きたる野の鬣の蔭ハ空の鳥の棲み凡て血氣ある者みな是によりて身を養ふ 我床にありて得たる腦中の異象ハ中に一箇の警鐘者一箇の聖者の天よりくだるを見たりしか 彼聲高く呼ばりて欺へり此樹を伐たふし一の枝を斫ばし一の葉を揺らしては果を打散し鬣を去てその下より逃せしらせ鳥を去て一の枝を飛ばせよ 但し一の根の上の漸株を地に遣し 銅の索をかけて之を野の草の中にあらめよ 是ハ天よりくだる露に濡れまた地の草の中にて獸の牙を同じせんと 又その心ハ變りて人間の心のごとくならず獸の心を真て七の時を經ん 此の事ハ警鐘者等の命によりてこの事ハ聖者等の言による 是至高者人間の國を治めて自己の意のまじにこれに與へまた人の中の最も賤き者をの上に立たせんとし 一の事を一切の者に知めんがためなり 我アガザルアベデラク王の夢を見たりベラセヤサルと汝の解明を我に述よ 我國の智者ハ孰も皆その解明を我に示すことを得ざりしか 汝ハ之を能せん其ハ汝の裏にハ聖神の靈やどれをありと 一の時ガニエル又ハ名ハベラセヤサルといふ者曹尉の間驚き居り心に深く懼れたれば王てこれに告て言りベラセヤサルと汝の夢の解明のため懼るるにおよばすとベラセヤサルと答て言けらく 我主と願くハこの夢汝を惡む者の上にかりらん事を願くハ此解明汝の敵にのみせんことを 汝が見たまはし樹すなごうの長じて強くなり天に達するほどの高となりて地の極まで見えたり 一の葉ハ美しく一の葉ハ饒にして一切の者の中より食

千三百八十七  
九百九十六  
九百九十七  
九百九十八  
九百九十九  
千三百八十八  
九百九十九  
千三百八十九  
九百九十九  
千三百九十  
九百九十九  
千三百九十一  
九百九十九  
千三百九十二  
九百九十九  
千三百九十三  
九百九十九  
千三百九十四  
九百九十九  
千三百九十五  
九百九十九  
千三百九十六  
九百九十九  
千三百九十七  
九百九十九  
千三百九十八  
九百九十九  
千三百九十九  
九百九十九  
千四百  
九百九十九  
千四百一  
九百九十九  
千四百二  
九百九十九  
千四百三  
九百九十九  
千四百四  
九百九十九  
千四百五  
九百九十九  
千四百六  
九百九十九  
千四百七  
九百九十九  
千四百八  
九百九十九  
千四百九  
九百九十九  
千五百  
九百九十九  
千五百一  
九百九十九  
千五百二  
九百九十九  
千五百三  
九百九十九  
千五百四  
九百九十九  
千五百五  
九百九十九  
千五百六  
九百九十九  
千五百七  
九百九十九  
千五百八  
九百九十九  
千五百九  
九百九十九  
千六百  
九百九十九  
千六百一  
九百九十九  
千六百二  
九百九十九  
千六百三  
九百九十九  
千六百四  
九百九十九  
千六百五  
九百九十九  
千六百六  
九百九十九  
千六百七  
九百九十九  
千六百八  
九百九十九  
千六百九  
九百九十九  
千七百  
九百九十九  
千七百一  
九百九十九  
千七百二  
九百九十九  
千七百三  
九百九十九  
千七百四  
九百九十九  
千七百五  
九百九十九  
千七百六  
九百九十九  
千七百七  
九百九十九  
千七百八  
九百九十九  
千七百九  
九百九十九  
千七百十  
九百九十九  
千七百十一  
九百九十九  
千七百十二  
九百九十九  
千七百十三  
九百九十九  
千七百十四  
九百九十九  
千七百十五  
九百九十九  
千七百十六  
九百九十九  
千七百十七  
九百九十九  
千七百十八  
九百九十九  
千七百十九  
九百九十九  
千七百二十  
九百九十九  
千七百二十一  
九百九十九  
千七百二十二  
九百九十九  
千七百二十三  
九百九十九  
千七百二十四  
九百九十九  
千七百二十五  
九百九十九  
千七百二十六  
九百九十九  
千七百二十七  
九百九十九  
千七百二十八  
九百九十九  
千七百二十九  
九百九十九  
千七百三十  
九百九十九  
千七百三十一  
九百九十九  
千七百三十二  
九百九十九  
千七百三十三  
九百九十九  
千七百三十四  
九百九十九  
千七百三十五  
九百九十九  
千七百三十六  
九百九十九  
千七百三十七  
九百九十九  
千七百三十八  
九百九十九  
千七百三十九  
九百九十九  
千七百四十  
九百九十九  
千七百四十一  
九百九十九  
千七百四十二  
九百九十九  
千七百四十三  
九百九十九  
千七百四十四  
九百九十九  
千七百四十五  
九百九十九  
千七百四十六  
九百九十九  
千七百四十七  
九百九十九  
千七百四十八  
九百九十九  
千七百四十九  
九百九十九  
千七百五十  
九百九十九  
千七百五十一  
九百九十九  
千七百五十二  
九百九十九  
千七百五十三  
九百九十九  
千七百五十四  
九百九十九  
千七百五十五  
九百九十九  
千七百五十六  
九百九十九  
千七百五十七  
九百九十九  
千七百五十八  
九百九十九  
千七百五十九  
九百九十九  
千七百六十  
九百九十九  
千七百六十一  
九百九十九  
千七百六十二  
九百九十九  
千七百六十三  
九百九十九  
千七百六十四  
九百九十九  
千七百六十五  
九百九十九  
千七百六十六  
九百九十九  
千七百六十七  
九百九十九  
千七百六十八  
九百九十九  
千七百六十九  
九百九十九  
千七百七十  
九百九十九  
千七百七十一  
九百九十九  
千七百七十二  
九百九十九  
千七百七十三  
九百九十九  
千七百七十四  
九百九十九  
千七百七十五  
九百九十九  
千七百七十六  
九百九十九  
千七百七十七  
九百九十九  
千七百七十八  
九百九十九  
千七百七十九  
九百九十九  
千七百八十  
九百九十九  
千七百八十一  
九百九十九  
千七百八十二  
九百九十九  
千七百八十三  
九百九十九  
千七百八十四  
九百九十九  
千七百八十五  
九百九十九  
千七百八十六  
九百九十九  
千七百八十七  
九百九十九  
千七百八十八  
九百九十九  
千七百八十九  
九百九十九  
千七百九十  
九百九十九  
千七百九十一  
九百九十九  
千七百九十二  
九百九十九  
千七百九十三  
九百九十九  
千七百九十四  
九百九十九  
千七百九十五  
九百九十九  
千七百九十六  
九百九十九  
千七百九十七  
九百九十九  
千七百九十八  
九百九十九  
千七百九十九  
九百九十九  
千八百  
九百九十九  
千八百一  
九百九十九  
千八百二  
九百九十九  
千八百三  
九百九十九  
千八百四  
九百九十九  
千八百五  
九百九十九  
千八百六  
九百九十九  
千八百七  
九百九十九  
千八百八  
九百九十九  
千八百九  
九百九十九  
千九百  
九百九十九  
千九百一  
九百九十九  
千九百二  
九百九十九  
千九百三  
九百九十九  
千九百四  
九百九十九  
千九百五  
九百九十九  
千九百六  
九百九十九  
千九百七  
九百九十九  
千九百八  
九百九十九  
千九百九  
九百九十九  
千九百十  
九百九十九  
千九百十一  
九百九十九  
千九百十二  
九百九十九  
千九百十三  
九百九十九  
千九百十四  
九百九十九  
千九百十五  
九百九十九  
千九百十六  
九百九十九  
千九百十七  
九百九十九  
千九百十八  
九百九十九  
千九百十九  
九百九十九  
千九百二十  
九百九十九  
千九百二十一  
九百九十九  
千九百二十二  
九百九十九  
千九百二十三  
九百九十九  
千九百二十四  
九百九十九  
千九百二十五  
九百九十九  
千九百二十六  
九百九十九  
千九百二十七  
九百九十九  
千九百二十八  
九百九十九  
千九百二十九  
九百九十九  
千九百三十  
九百九十九  
千九百三十一  
九百九十九  
千九百三十二  
九百九十九  
千九百三十三  
九百九十九  
千九百三十四  
九百九十九  
千九百三十五  
九百九十九  
千九百三十六  
九百九十九  
千九百三十七  
九百九十九  
千九百三十八  
九百九十九  
千九百三十九  
九百九十九  
千九百四十  
九百九十九  
千九百四十一  
九百九十九  
千九百四十二  
九百九十九  
千九百四十三  
九百九十九  
千九百四十四  
九百九十九  
千九百四十五  
九百九十九  
千九百四十六  
九百九十九  
千九百四十七  
九百九十九  
千九百四十八  
九百九十九  
千九百四十九  
九百九十九  
千九百五十  
九百九十九  
千九百五十一  
九百九十九  
千九百五十二  
九百九十九  
千九百五十三  
九百九十九  
千九百五十四  
九百九十九  
千九百五十五  
九百九十九  
千九百五十六  
九百九十九  
千九百五十七  
九百九十九  
千九百五十八  
九百九十九  
千九百五十九  
九百九十九  
千九百六十  
九百九十九  
千九百六十一  
九百九十九  
千九百六十二  
九百九十九  
千九百六十三  
九百九十九  
千九百六十四  
九百九十九  
千九百六十五  
九百九十九  
千九百六十六  
九百九十九  
千九百六十七  
九百九十九  
千九百六十八  
九百九十九  
千九百六十九  
九百九十九  
千九百七十  
九百九十九  
千九百七十一  
九百九十九  
千九百七十二  
九百九十九  
千九百七十三  
九百九十九  
千九百七十四  
九百九十九  
千九百七十五  
九百九十九  
千九百七十六  
九百九十九  
千九百七十七  
九百九十九  
千九百七十八  
九百九十九  
千九百七十九  
九百九十九  
千九百八十  
九百九十九  
千九百八十一  
九百九十九  
千九百八十二  
九百九十九  
千九百八十三  
九百九十九  
千九百八十四  
九百九十九  
千九百八十五  
九百九十九  
千九百八十六  
九百九十九  
千九百八十七  
九百九十九  
千九百八十八  
九百九十九  
千九百八十九  
九百九十九  
千九百九十  
九百九十九  
千九百九十一  
九百九十九  
千九百九十二  
九百九十九  
千九百九十三  
九百九十九  
千九百九十四  
九百九十九  
千九百九十五  
九百九十九  
千九百九十六  
九百九十九  
千九百九十七  
九百九十九  
千九百九十八  
九百九十九  
千九百九十九  
九百九十九



得た下の下野の鬣臥しらの椽に空の鳥棲たる者王よはすなぞ汝なり汝長じて強かり汝の勢ハ盛にして天におよび汝の權ハ地ハ極にまでおよびり王また一箇の警鐘者一箇の聖者の天より下りて斯言ハを見たまへり云くこの樹を伐たふして之をうつてあへ但しらの根の上の斬椽を地に遺はさじ鐵と鋼の索をかけて野の草の中にからえめよ是天よりくだる露に灑れ野の鬣どのの分を同して七の時を經ん王よの解明ハ是のごとし是すなご至高者に命にして王我主に臨さんとする者なり即ち汝ハ透れて世の人と離れ野の鬣ととも居り牛のごとくに草を食ひて天よりくだる露に灑れ是のおどくは時を經て汝つひお知ん至高者人間の國を治めて自己に意のまじに之を八入與へたまふと又彼ららの樹の根の上の斬椽を遺しおけと言れば汝の國ハ汝の天の主たりと知にいたる時まで汝を離ん然る王よ吾諫を容れ義を忠て亦以て罪を離れ責を憐れかて惡を離れよ然らば汝の本安あるひん長く鐵かんとこの事かおテカテカ王に臨めり十二箇月を經て後王ハビロンの王宮の上お歩みお入り王すなぞも語りて言ふ此大あるバビロンの我が大なる力をもて建て京城となし之をもてわが威光を耀かす者ならざる言ハは王の口におる中に天より警降りて言ふテカテカ王よ汝に告ぐ汝ハ國の位を失せん汝ハ透れて世の人と離れ野の鬣と共に居り牛のごとく草を食は九斯のごとくして七の時を經て汝つひお知ん至高者人間の國を治めて己の意のまじくこれに與人に與へたまふとこの時直かこの事テカテカ王も臨み彼ハ透れて世の人に離れ牛のごとくに草を食ひての身ハ天よりくだる露に灑れ終にその鬣毛ハ翳の羽のごとくおなりの爪ハ鳥の爪のごとくになりぬ斯てその日の滿たる後に我テカテカ王目をおけて天を望みしにわが分別性我に歸りたれば我至高者に感謝しらの永遠に生る

千三百八十八  
 千三百八十九  
 千三百九十  
 千三百九十一  
 千三百九十二  
 千三百九十三  
 千三百九十四  
 千三百九十五  
 千三百九十六  
 千三百九十七  
 千三百九十八  
 千三百九十九  
 千四百  
 千四百一  
 千四百二  
 千四百三  
 千四百四  
 千四百五  
 千四百六  
 千四百七  
 千四百八  
 千四百九  
 千五百  
 千五百一  
 千五百二  
 千五百三  
 千五百四  
 千五百五  
 千五百六  
 千五百七  
 千五百八  
 千五百九  
 千六百  
 千六百一  
 千六百二  
 千六百三  
 千六百四  
 千六百五  
 千六百六  
 千六百七  
 千六百八  
 千六百九  
 千七百  
 千七百一  
 千七百二  
 千七百三  
 千七百四  
 千七百五  
 千七百六  
 千七百七  
 千七百八  
 千七百九  
 千八百  
 千八百一  
 千八百二  
 千八百三  
 千八百四  
 千八百五  
 千八百六  
 千八百七  
 千八百八  
 千八百九  
 千九百  
 千九百一  
 千九百二  
 千九百三  
 千九百四  
 千九百五  
 千九百六  
 千九百七  
 千九百八  
 千九百九  
 千

者を讀かつ崇めたり彼の御宇ハ永遠の御宇彼の國ハ世々かぎり無し地上の居民ハ凡て無き者のおとし天の衆群にも地の居民にも彼らの意のまじくも彼の手をおさへて汝かんな然するやと言てぞを得る者なしこの時わが分別性かく我に歸りたりしがわが國の榮光につきてはまた我が尊嚴と光輝我にかへれり且また大臣牧伯等我も請求めて我ふたゞ及び國の祚を履み前よりも著しく威光を増たり是に於いて我テカテカ王の王を讀頌へかつ崇む彼の作爲ハ凡て眞實彼は道ハ正義自ら高ぶる者ハ彼能くこれをおとす

酒の進むにいたりてベルサザルらの父テカテカ王の宮より取きたりし金銀の器を携へいたれば命せり是王よの大臣および王の妻妾等みな之をもて酒を飲んども是をもてのエルサレムある神の宮の内院より取たりし金の器を携へたりければ王よの大臣および王の妻妾等これをもて飲りすなご彼らハ酒をのみて金銀銅鐵木石などの神を讀たりたりしがその時に人の手の掛めらされて燭臺と相對する王の宮の粉壁に物書り王の物書る手の末を見たり是に於いて王の陰影を映し顔色ハ變りうの心と思ひなやみて安からず腹の關節ハゆるみ膝ハわひ墜り王すなご大層に呼ぶりて法術士カルテマ下筮師等を召きたらしめ而して王ハビロンの智者等に告ぐ言ふこの文字を讀みうの解明を我に示す者おハ紫の衣を衣せ璧に金の鏈をかけたて之を國ハ第三の牧伯とささんと王の智者等ハ皆きたりしごどもうの文字を讀てぞ能くすまたるの解明を王に告ぐ言ふこれに

ルシヤザル王おほいに思ひおやみうの顔色を失へりうの大臣等もまた驚き懼れたり時に大后王よ大

千三百八十九  
 千三百九十  
 千三百九十一  
 千三百九十二  
 千三百九十三  
 千三百九十四  
 千三百九十五  
 千三百九十六  
 千三百九十七  
 千三百九十八  
 千三百九十九  
 千四百  
 千四百一  
 千四百二  
 千四百三  
 千四百四  
 千四百五  
 千四百六  
 千四百七  
 千四百八  
 千四百九  
 千五百  
 千五百一  
 千五百二  
 千五百三  
 千五百四  
 千五百五  
 千五百六  
 千五百七  
 千五百八  
 千五百九  
 千六百  
 千六百一  
 千六百二  
 千六百三  
 千六百四  
 千六百五  
 千六百六  
 千六百七  
 千六百八  
 千六百九  
 千七百  
 千七百一  
 千七百二  
 千七百三  
 千七百四  
 千七百五  
 千七百六  
 千七百七  
 千七百八  
 千七百九  
 千八百  
 千八百一  
 千八百二  
 千八百三  
 千八百四  
 千八百五  
 千八百六  
 千八百七  
 千八百八  
 千八百九  
 千九百  
 千九百一  
 千九百二  
 千九百三  
 千九百四  
 千九百五  
 千九百六  
 千九百七  
 千九百八  
 千九百九  
 千